

海外研修 フィリピン医療福祉研修
フィリピン アレリアノ大学との共同開発プログラム
国際看護 Community Clinical Placement program



3月17日～25日の9日間、29名の学生がフィリピン医療福祉研修へ参加してきました。本研修は本学と協定関係にあるフィリピン・アレリアノ大学と大学相互の発展と国際的な医療福祉従事者養成を目指して共同開発した国際看護プログラムとなっています。

貧困の格差が激しいフィリピンの医療・福祉制度について理解を深め、さらに体験を通して日本では学ぶことができない医療事情や国際福祉について理解を深めることを目的に毎年実施しています。

コミュニティ訪問 看護 Community Clinical Placement program 地域医療配置プログラム

アレリアノ大学生とグループで活動を行います。家庭を訪問したり、学校へ行き、予防接種、栄養プログラム、体重モニタリング、食育プログラム、健康教育、出産、産前産後検診などを行います。



CHILD HAUS (Center for Health Improvement & Life Development)

がんなどの重篤な病気に罹患していて、診断や診療を受ける期間に、マニラ中心部に居住する場所がない子どもたちとの交流を行います。この施設はホスピスケアの原理に沿って運営され、さまざまなプログラム、サービス、活動を通じて行われるホリスティック・ケア（全体論的医療看護）による治療の概念を推進しています。



Concordia children's services

貧しい子どもたちのために教育や食事を提供する団体を訪問します。子どもとのレクリエーション活動を行います。



Esperanza Health Center and Lying In Clinic エスペランザ保健センター・産院

マニラ市政庁によって提供され主に都市部の貧困層を対象とする保健サービス機関です。母性および育児ケアに対するさまざまな推進プログラム、伝染性・非伝染性の疾病対策、環境衛生、歯科および学校保健に関する定期的な活動を行います。





